

「マンガンカーレース大会」

「事前工作教室」

行田市内の小学生を対象としたマンガンカーレース大会を、機械学会埼玉ブロック行事として、ものづくり大学の学園祭のイベントのなかで 2002 年度より毎年開催している。レース参加者には、単三マンガン電池で走るマンガンカーを作ってもらい、専用コースでのタイムを競い合う。2010 年度は 10 月 23 日、24 日に事前工作教室を、10 月 30 日と 10 月 31 日に大会を開催し、157 名の参加があった。成績優秀者には本学学長より、賞状と賞品が贈られた。

なお、10 月 30 日の大会は埼玉県教育委員会・行田市教育委員会・NPO 法人子育てネット行田・ものづくり大学が共同で行なっている「子ども大学ぎょうだ」の生徒を受け入れて行なわれた。

【事前工作教室】

事前工作教室は、10 月 23 日と 24 日に開催され、参加者は次の週のレース大会に向けてマンガンカーを作る。

作成には、ものづくり大学の学生が指導員としてつき、丁寧な説明のもと組み立てていく。



マンガンカーが出来上がると、テストコースを走らせ、マシンの調整を行う。テストコースといっても、昨年のレース大会用のコースなので簡単には攻略できない。参加者は走らせては調整し、調整しては走らせを繰り返し、次の週のレース大会を目指してマンガンカーを完成させる。

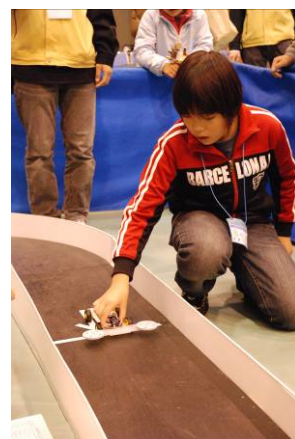


## 【大会当日】

マンガカーレース大会は、10月30日と10月31日のものづくり大学の学園祭（碧蓮祭）と同時開催で行われた。



レース大会は、事前工作教室の参加者のほか、当日参加も可能で多くの方が参加した。その他、レースとは別にマンガカーのデザインコンテストも開催され、個性豊かな作品が多数出品された。



最後に、レース大会が終了した後、本学学長より優秀者への表彰が行われた。

